

<b>◆ 主題名</b> (生徒に提示するもの)	『Vison and Work hard』
-----------------------------	-----------------------

内容項目 A - 5	見出し 真理の探究、創造	教材名 iPS細胞で難病で治したい
価値項目 1・2・3・4 真理を探究して新しいものを生み出そうと努める。		
本時のねらい ・ 目標をもち、困難を乗り越えて努力することの大切さを理解する。		

主題発問に向かうための導入・場面発問

導 入	発問	(山中教授の写真を見せて)誰でしょう?
	補助発問	山中教授はどんな医者だとおもうか。(プラスイメージを出させたい)
場 面 ①	発問	山中教授の目標は何か
	補助発問	すべて難しい目標であることをおさえない
場 面 ②	発問	二度の挫折を味わいながらも難しい研究を続けられたのはなぜだろう
	補助発問	山中教授の目標は何か原動力とは何か
場 面 ③	発問	ノーベル賞までも受賞したのに、山中教授が夢の実現に向けて走り続けているのはどうしてだろう。
	補助発問	ips細胞の発見を「成功」とするなら「完成」となるものはなんだろう。

<b>◆ 主題発問</b>	山中教授の目標が「完成」されたとき、教授は研究を振り返って私たちにどんなことを語るだろうか。
---------------	--

<b>◆ 学び合い活動</b>	場面発問①	場面発問②	場面発問③	主題発問
	個 ⇨ (ペア・グループ・フリー) ⇨ 個			

留意点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山中氏の目指したものが困難であることをおさえる</li> <li>・ 「成功＝完成ではない」の真意 ⇒ 実用化して多くの人を救うことまでが目標</li> <li>・ 山中氏のモチベーションは目標が達成できていないところにある。</li> </ul>
------	---

L  
i  
n  
k